

# 青森県景気ウォッチャー調査

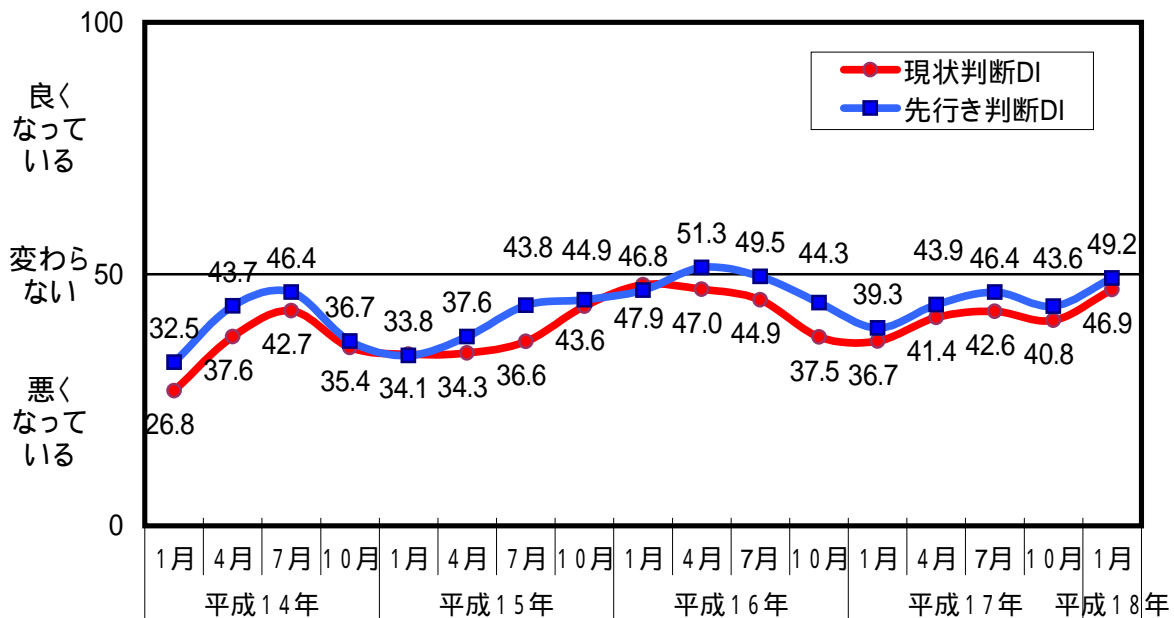
## (平成18年1月期)

調査期間 平成18年1月5日～1月19日 回答率 96%

### 概況

1月期は、現状判断DI、先行き判断DIとも横ばいを示す50を依然として下回っているものの、上昇基調にある。

### 景気現状判断DI・先行き判断DIの推移



平成18年1月

青森県企画政策部統計分析課

## 青森県景気ウォッチャー調査について

### 1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

#### 地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
計		100	75	18	7

#### (2) 調査事項

3か月前と比べた景気の現状判断とその理由

3か月後の景気の先行き判断とその理由

(参考) 景気の水準判断

#### (3) 調査期日等

四半期に一度(1月、4月、7月、10月)実施し、翌月初旬に公表。

### 3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ  
 TEL 017-734-9166(直通)又は017-722-1111(内線2188)  
 FAX 017-734-8038

## 1. 結果概要

### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断DI

<p>県全体の動向</p> <p>前期調査と比べると、「やや良くなっている」が11.7ポイントと大幅に増加し、「やや悪くなっている」が6.8ポイント減少していることにより、全体では6.1ポイント増の46.9となり、引き続き横ばいを示す50を下回っているものの、増加に転じた。</p> <p>判断理由をみると、冬が例年より早かったことにより冬物商品の売上げが好調であったことなどから景気の上向き感が見られるとする声がある反面、暖房費の増による生活防衛等のため依然消費が鈍く、全体としては好転しているとは言えないとする声も多数見られた。</p>
<p>分野別の動向</p> <p>前期調査と比べて、家計関連で7.1ポイント増、雇用関連で10.7ポイント増となった。特に家計関連の小売については10.3ポイントと大幅に増加している。</p>
<p>地区別の動向</p> <p>前期調査に比べて、県内全ての地区でポイントが増加に転じた。全ての地区で「やや良くなっている」が増加しており、特に東青地区では21.0ポイントと大幅に増加している。</p>

### (2) 3か月後の景気の先行き判断DI

<p>県全体の動向</p> <p>前期調査と比べると、「やや良くなっている」が4.5ポイント増加し、「やや悪くなる」が7.8ポイント減少していることにより、全体では5.6ポイント増の49.2となり、引き続き横ばいを示す50を下回っているものの、増加に転じた。</p> <p>判断理由を見ると、中央で景気回復傾向にあるとの報道を踏まえ、消費や雇用状況にやや回復の兆しが見えることをあげ、今後その波及を期待する声があるものの、本県においては未だその効果は一部にとどまっており、全体としてはまだ具体的な景気回復の材料はみつからないとする声も多数見られた。</p>
<p>分野別の動向</p> <p>前期調査に比べて、家計・企業・雇用の全ての分野でポイントが増加している。特に家計関連の飲食で10.4ポイント、雇用関連で10.7ポイントと大幅に増加している。</p>
<p>地区別の動向</p> <p>前期調査に比べて、県内全地区でポイントが増加に転じた。特に東青地区で51.7、県南地区で50.9と横ばいを示す50を上回った。</p>

## 2. 県全体の動向

### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断

DI

n=96

	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年	平成18年
	1月	4月	7月	10月	1月
<b>合 計</b>	<b>36.7</b>	<b>41.4</b>	<b>42.6</b>	<b>40.8</b>	<b>46.9</b>
家計関連	35.9	39.7	43.8	39.7	46.8
小売	33.3	40.0	46.4	41.4	51.7
飲食	33.3	45.8	41.7	43.8	45.5
サービス	40.4	37.0	42.6	34.6	43.0
住宅	33.3	37.5	41.7	45.8	41.7
企業関連	40.3	47.1	40.3	47.2	47.2
雇用関連	35.7	46.4	35.7	35.7	46.4

回答別構成比(%)

	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月	平成18年 1月
良くなっている	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0
やや良くなっている	5.2	11.1	12.2	10.2	21.9
変わらない	46.9	52.5	53.1	54.1	52.1
やや悪くなっている	33.3	23.2	23.5	24.5	17.7
悪くなっている	13.5	12.1	10.2	11.2	8.3

### (2) 3か月後の景気の先行き判断

DI

n=96

	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年	平成18年
	1月	4月	7月	10月	1月
<b>合 計</b>	<b>39.3</b>	<b>43.9</b>	<b>46.4</b>	<b>43.6</b>	<b>49.2</b>
家計関連	37.0	43.7	45.9	42.8	47.5
小売	33.3	41.7	45.5	41.4	46.6
飲食	31.3	43.8	50.0	39.6	50.0
サービス	41.3	44.4	47.2	46.2	49.0
住宅	45.8	50.0	33.3	41.7	41.7
企業関連	50.0	42.6	45.8	48.6	55.6
雇用関連	35.7	50.0	53.6	39.3	50.0

回答別構成比(%)

	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月	平成18年 1月
良くなる	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0
やや良くなる	10.4	9.1	14.3	16.3	20.8
変わらない	47.9	63.6	60.2	50.0	56.3
やや悪くなる	30.2	17.2	22.4	25.5	17.7
悪くなる	11.5	9.1	3.1	8.2	4.2

### 3. 地区別の動向

#### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断

##### < 東青地区 >

DI

n=29

	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年	平成18年
	1月	4月	7月	10月	1月
<b>合 計</b>	<b>35.7</b>	<b>41.7</b>	<b>42.2</b>	<b>40.5</b>	<b>48.3</b>
家計関連	34.5	40.2	40.9	39.8	48.9
小売	31.3	41.7	50.0	47.2	61.1
飲食	33.3	33.3	25.0	33.3	50.0
サービス	37.5	41.7	36.1	34.4	34.4
住宅	37.5	37.5	50.0	37.5	50.0
企業関連	43.8	50.0	50.0	43.8	56.3
雇用関連	33.3	41.7	41.7	41.7	33.3

##### 回答別構成比 (%)

	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年	平成18年
	1月	4月	7月	10月	1月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	10.0	13.8	10.3	31.0
変わらない	57.1	60.0	48.3	51.7	41.4
やや悪くなっている	28.6	16.7	31.0	27.6	17.2
悪くなっている	14.3	13.3	6.9	10.3	10.3

##### < 津軽地区 >

DI

n=28

	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年	平成18年
	1月	4月	7月	10月	1月
<b>合 計</b>	<b>41.4</b>	<b>39.2</b>	<b>48.3</b>	<b>40.5</b>	<b>47.3</b>
家計関連	41.7	38.6	51.2	38.1	47.5
小売	34.4	33.3	53.1	31.3	43.8
飲食	41.7	66.7	58.3	50.0	50.0
サービス	50.0	37.5	53.1	37.5	53.6
住宅	37.5	25.0	25.0	50.0	37.5
企業関連	37.5	41.7	41.7	50.0	45.8
雇用関連	50.0	37.5	37.5	37.5	50.0

##### 回答別構成比 (%)

	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年	平成18年
	1月	4月	7月	10月	1月
良くなっている	3.4	3.3	3.4	0.0	0.0
やや良くなっている	10.3	10.0	6.9	6.9	10.7
変わらない	41.4	43.3	72.4	55.2	75.0
やや悪くなっている	37.9	26.7	13.8	31.0	7.1
悪くなっている	6.9	16.7	3.4	6.9	7.1

< 県南地区 >

D I

n=29

	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年	平成18年
	1月	4月	7月	10月	1月
合 計	37.1	45.7	42.5	45.8	48.3
家計関連	36.3	42.9	45.2	45.2	48.8
小売	37.5	44.4	44.4	47.2	52.8
飲食	41.7	41.7	41.7	50.0	37.5
サービス	35.7	39.3	46.4	39.3	50.0
住宅	25.0	50.0	50.0	50.0	37.5
企業関連	42.9	50.0	39.3	53.6	42.9
雇用関連	25.0	62.5	25.0	25.0	62.5

回答別構成比 (%)

	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月	平成18年 1月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	6.9	13.8	13.3	16.7	24.1
変わらない	48.3	55.2	50.0	56.7	48.3
やや悪くなっている	31.0	31.0	30.0	20.0	24.1
悪くなっている	13.8	0.0	6.7	6.7	3.4

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年	平成18年
	1月	4月	7月	10月	1月
合 計	25.0	35.0	27.5	27.5	37.5
家計関連	25.0	33.3	30.6	30.6	36.1
小売	25.0	41.7	25.0	33.3	41.7
飲食	16.7	41.7	41.7	41.7	41.7
サービス	33.3	16.7	25.0	16.7	25.0
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	25.0	50.0	0.0	0.0	50.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月	平成18年 1月
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	10.0	20.0	0.0	20.0
変わらない	30.0	50.0	20.0	50.0	30.0
やや悪くなっている	40.0	10.0	10.0	10.0	30.0
悪くなっている	30.0	30.0	50.0	40.0	20.0

( 2 ) 3 か月後の景気の先行き判断

< 東青地区 >

DI

n=29

	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年	平成18年
	1月	4月	7月	10月	1月
合 計	40.2	45.0	46.6	43.1	51.7
家計関連	36.9	42.4	44.3	42.0	52.3
小売	34.4	44.4	43.8	47.2	58.3
飲食	25.0	33.3	58.3	50.0	66.7
サービス	40.6	41.7	41.7	34.4	40.6
住宅	50.0	50.0	37.5	37.5	50.0
企業関連	56.3	56.3	50.0	56.3	56.3
雇用関連	41.7	50.0	58.3	33.3	41.7

回答別構成比 (%)

	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月	平成18年 1月
良くなる	0.0	3.3	0.0	0.0	3.4
やや良くなる	7.1	3.3	13.8	10.3	24.1
変わらない	57.1	73.3	62.1	62.1	51.7
やや悪くなる	25.0	10.0	20.7	17.2	17.2
悪くなる	10.7	10.0	3.4	10.3	3.4

< 津軽地区 >

DI

n=28

	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年	平成18年
	1月	4月	7月	10月	1月
合 計	38.8	45.0	45.7	44.0	47.3
家計関連	38.1	46.6	46.4	41.7	45.0
小売	34.4	38.9	46.9	34.4	40.6
飲食	25.0	50.0	58.3	33.3	50.0
サービス	46.9	53.1	50.0	53.1	50.0
住宅	37.5	50.0	12.5	37.5	37.5
企業関連	41.7	37.5	41.7	54.2	54.2
雇用関連	37.5	50.0	50.0	37.5	50.0

回答別構成比 (%)

	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月	平成18年 1月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	6.9	16.7	13.8	13.8	14.3
変わらない	51.7	56.7	58.6	51.7	64.3
やや悪くなる	31.0	16.7	24.1	31.0	17.9
悪くなる	10.3	10.0	3.4	3.4	3.6

< 県南地区 >

D I

n=29

	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年	平成18年
	1月	4月	7月	10月	1月
合 計	42.2	41.4	46.7	48.3	50.9
家計関連	38.8	42.9	46.4	48.8	47.5
小売	34.4	38.9	44.4	47.2	44.4
飲食	41.7	41.7	41.7	41.7	37.5
サービス	39.3	46.4	50.0	53.6	57.1
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	37.5
企業関連	57.1	33.3	46.4	46.4	57.1
雇用関連	25.0	50.0	50.0	50.0	62.5

回答別構成比 (%)

	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月	平成18年 1月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	20.7	0.0	16.7	26.7	27.6
変わらない	37.9	69.0	53.3	40.0	51.7
やや悪くなる	31.0	27.6	30.0	33.3	17.2
悪くなる	10.3	3.4	0.0	0.0	3.4

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成17年	平成17年	平成17年	平成17年	平成18年
	1月	4月	7月	10月	1月
合 計	30.0	45.0	47.5	30.0	42.5
家計関連	30.6	41.7	47.2	33.3	41.7
小売	25.0	50.0	50.0	25.0	33.3
飲食	33.3	50.0	41.7	33.3	41.7
サービス	33.3	25.0	50.0	41.7	50.0
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	25.0	75.0	50.0	0.0	50.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	平成17年 1月	平成17年 4月	平成17年 7月	平成17年 10月	平成18年 1月
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	0.0	30.0	10.0	10.0	10.0
変わらない	40.0	40.0	80.0	40.0	60.0
やや悪くなる	40.0	10.0	0.0	10.0	20.0
悪くなる	20.0	20.0	10.0	40.0	10.0



## 4 . 判断理由

### ( 1 ) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良い	家計	東青	スーパー	客単価の下落が数年ぶりに止まった。ここ3ヶ月その傾向。
			百貨店	昨年3月頃より売り上げが回復傾向にある。11月頃より前年をクリアする部門が多くなり、12月は全体でも前年比プラスに転じる。
			衣料専門店	バーゲンが始まってから少しよくなっているように感じられる。天候の変化によって必需品のコート・セーターの動きがある。
			一般飲食店	今の青森県に関して、良くなるための材料がないと思う。それに、昨年並みの天候の悪さがあると思う。
			卸売業	デフレスパイラルが終息方向。高額品が売れてきている。
		津軽	タクシー	原油価格が高騰しているにもかかわらず、12月は積雪が例年より早かったため、タクシー業界は例年より良かったのではないかと思う。
			観光型ホテル・旅館	暮れから正月にかけて家族で旅館等で正月を迎える人が多い。
		県南	乗用車販売	マスコミ等で景気が上向き状態に有るとい報道に気分的に多少、安堵感が広がってきた。
			家電量販店	デジタル放送も徐々に浸透し、購入金額が高額であっても性能面でワンランク上を選ぶ傾向の為。
			衣料専門店	気候の要因が需要を押し上げたのか、H16年度に早めの値引きを必要としたのと比較し、12月～1月にかけてまだまだコートの売れる時期に品薄になっています。
	美容院		高級感（高値）のものが売れるようになってきた。	
	下北	スーパー	・帰省客が増加 ・行事ごとでの商品の動きが良くなっている	
		レストラン	忘年会は昨年と比べ上向きかな。年末年始の売り上げもまずまず。二次会と町へ流れる人は減少と聞かすが、ちょっぴり目の前が明るくなったかな。	
	企業	東青	建設	全国的には夙に回復し、一部の地域とか特定の業種にあってはバブルの再来かといわれる状況になっている。その波及効果がようやく顕現化されて来たとみられる。建築工事については、小口化しているものの、引合は増加傾向をみせている。
			食料品製造	求人倍率もワーストワンを脱し、やや良い方へ向かっているのではないかと感じている。
		津軽	電気機械製造	株価の上昇等明るい話題が多いから。
県南		経営コンサルタント	大企業の好況の余波がある。株価等の上昇で心理的に景況感が良くなっている。	
		電気機械製造	工場増設などの前向きな動きが聞かれる。就職説明会の出展企業が増えた。	

どちらとも言えない	家計	東青	競輪場	売り上げ、入場者が横ばい状態。
			ガソリンスタンド	昔ながらの地縁・血縁を軸に商売をしてきた中小企業や個人事業主は、世代交代が進むにつれて需要が衰退していると嘆いている。
			家電量販店	昨年との降雪時期のズレにより、除雪製品が対前年を大きく上回った。季節に左右されない日用雑貨、家庭用品等は、依然として横ばい傾向にある。
			商店街	首都圏では初売りの出足が好調だとの報道がありましたが、県内はまだまだ好転とは言えないようだ。
			設計事務所	変化がまったくない。
			スナック	人の動きがない。特に県内のお客様が動かない。
			一般小売店	悪いままでの推移。
		津軽	スーパー	売上、客数共に前年90%です。
			スナック	売り上げの変化がないし、客足も鈍い。
			衣料専門店	大型店、郊外に進出。(弘前市の東口、西口)中心商店街の空洞化が進み、前年と比べると人の通りが10%減少している。
			一般飲食店	中央の方では景気が良くなってきていると聞くが、青森まではまだ来ていないと思う。
			家電量販店	来客数の減少
			ガソリンスタンド	寒波のおかげで消費はのびたと思うが、家計に直接影響が出ている。
			卸売業	公共工事が全体的に少ない為。
			商店街	3ヶ月前の景気状態が依然として続いており、回復の兆しが見えない。
			旅行代理店	特定業種での景気の変化はみられますが、全体としては変わっていない。
			一般小売店	7～9月の売上前年比が99.6%、10～12月が100.3%なので、誤差の範囲内でほぼ100%、前年と変わらずといったところ。
		県南	スーパー	基本的には変わっていないが、年末のおせちは高額品の予約がより早くなくなっており、一部の企業の高業績与件が今後出てくると考えます。
			パチンコ	当該地域に複合型ショッピングセンターが建設中ですので、経済の活性化になれば良いと思います。
			一般飲食店	世間では景気が良いと言われているが、ローカルの方はその恩恵にあずかっていない。

どちらとも言えない	家計	県南	設計事務所	人口密集地域だけが勝ち組の感がする。輸出主導型から内需主導になれば変わらと思うが、地方は行政主導が無ければ景気の浮揚はない。	
			百貨店	天候により冬物商材に一部動きが見られたが、個人消費は一進一退の状況が続いているように思われる。	
			旅行代理店	各業種にわたり仕事も少ないし、したがって売上も伸びないというところが多い。	
			一般小売店	マスコミで株価の上昇等を理由に景気が少し上向きと報道されたり、都心部のデパートが正月は2ケタで売り上げアップ等と聞いたりするが、地方（青森県）では良くも悪くもそれらの報道から半年～1年遅れて影響が出るのがこれまでの常である。	
			商店街	依然として横ばい状態。12月から寒さも厳しく、暖房費が増大し、生活防衛と備えから一般消費が低迷している。	
			タクシー	・市長選挙も終わり、新市長に期待したいが、まだ政策はこれからのようだ。 ・今年の冬は寒く、冬らしい冬で、タクシーの需要も期待したが、灯油の値上げ等があり、さほどでもない。	
			下北	一般小売店	必要最低限しか物を買わないという傾向は変わってないと思われま。値下げした商品でも必要なければ買ってはもらえま。灯油高の影響も少しあるかもかもしれません。
		タクシー	むつでは景気は底の状態と思います。底を打ったとは思われま。せんが横ばいが続くでしょう。		
	企業	東青	広告・デザイン	広告の出稿（当社の売上高）が低迷している。	
			津軽	飲料品製造	ガソリン、灯油、重・軽油の値上げが著しい。物価への影響が恐い。関税を引き下げ調整に乗り出すようだが、早くして欲しい。株式市場は上がっている。
				経営コンサルタント	対前年同月の売上高が伸びない。
			広告・デザイン	様々な企画の上、営業努力はしているのだが、依然として見積依頼件数、受注率が向上していない。	
		県南	広告・デザイン	近年、大型倒産も多く、その影響もまだある様に思える。また前年比を見ても売上高、利益率が低下。価格競争が中心になり、クオリティーの高い仕事に対する価値を感じられない仕事が増えた。	
		下北	食料品製造	秋から現在までの売り上げ動向等に変化がないから。	
雇用	東青	新聞社求人広告	首都圏では車両関係、IT関連など景気上向きと聞くが、周辺に聞いても景気上昇の気運が全く感じられない。		
		人材派遣	当社としては大きな変動はみられな。一部季節商品を中心に売り上げ好調との報道あるものの、本県の雇用情勢は依然厳しく、全体的底上げにはほど遠い感じがする。		
	津軽	人材派遣	昨年同期からみて、若干求人が増えている。しかし、良くなっているとはまではいかない。		

どちらとも言えない	雇用	津軽	新聞社求人広告	最悪だった3ヶ月前から好転せず。	
		県南	新聞社求人広告	ここ数ヶ月、僅かながら求人広告が増えつつあるが、小売店、ハウス・不動産関係の長期低迷が続いている。	
やや悪い	家計	東青	レストラン	一昨年の売り上げより昨年の方が悪いです。12月に期待していましたが忙しい割に売り上げが落ちてます。やはり不景気のせいでしょうか。飲食代の単価が低いですね。仕方ないでしょう。	
			美容院	まだまだ少し料金の高いものの売れ行きは全然回復していません。	
			旅行代理店	取扱高・収益共に前年を下回っている。	
		津軽	設計事務所	中央は好景気と報道されているが、本県はまだ先のことではないでしょうか。	
			都市型ホテル	宴会の単価は変化なし。出席者は縮小傾向。	
		県南	コンビニ	11月～12月にかけての年末関連は駆け込み需要で売り上げ伸ばすも、年明けてからは例年になく雪と寒さで客数が大幅にダウンしているため！	
			卸売業	正月商戦に期待したが、消費が弱く前年をクリアできなかった。	
			観光名所等	同時期の売り上げが前年より少ない。贈答用の品物が売れなかった。土・日用のつり銭の準備が少なくてよくなった。初売りがあまり混んでいなかった。	
			住宅建設販売	悪質リフォーム詐欺事件、耐震強度偽装事件など同じ業界として正しい仕事をしているが、お客様は不安、慎重になっている。税制などで追い風が欲しい。	
			スナック	今の商売を始めて35年になりますが、こんなに大変な年もないです。	
		下北	一般飲食店	毎年毎月悪くなっています。	
			スナック	景気の底打ち感が見られない。	
			ガソリンスタンド	度重なる倒産や、お客様との会話の中からそう感じるため。	
		企業	東青	経営コンサルタント	米・りんごが豊作だが、価額が伸びない。公共工事、住宅建設が依然前年比マイナス。個人消費も伸びない。有効求人倍率も最下位を脱したものの依然低迷。
				県南	紙・パルプ製造
食料品製造	我が社の製品は業務用として外食産業用、個人消費用として量販店・生協向け等製造販売しておりますが、数量が伸びない。景気が上向いているのは大企業の一部、全体的には不振だと思います。				

悪い	家計	東青	観光型ホテル・旅館	1 当社売上高の推移（前年同期比下降気味） 2 金融経済動向調査より
			タクシー	中央では踊り場抜け、株価上昇、ハイビジョンTVへの買い換え、初売の売上前年比アップ等個人消費増加の傾向にあるが、売上対前年比マイナスが続いて、いつその底に着地するのかすら見えない状況。
		津軽	コンビニ	客単価の下降に歯止めがかからない。
		下北	コンビニ	昨年度、むつ市内で大型倒産があり、市民の皆さんの買い控えが加速していると思う。
			都市型ホテル	若い人の披露宴の減少、仏事の縮小（数量・人数）
	企業	津軽	食料品製造	大雪の影響。物が売れない。石油製品の高騰。
		県南	飲料品製造	諸々の経済指標に関係なく、景気の悪くなっている人の数が増えている。年末売り出しイベントに人が集まらなくなりました。結局高いものは勿論、安いものも売れなくなっています。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由	
やや良い	家計	東青	百貨店	首都圏での数値、南東北での数値から判断し、数ヶ月遅れて北東北・本県にも波及するものと推察します。	
			スーパー	季節変動は同じだが明るい兆しがある。暗いニュースと明るい話題が年末に交錯したが、人々の動き(買い物行動)にやや活動的な印象を持っている。	
			一般飲食店	当店の商品が新聞に掲載されたお陰で、半年位良いと思われる。	
			競輪場	期待を込めて(長期展望)。 ・観光客をもてなす態勢、ソフト面の充実等に力を入れてもらえれば。 ・コンパクトシティ構想が、成功事例として全国から活用されることに期待する。	
			レストラン	あくまでも東京の情報と、東京から来たお客様の情報なので、それが本当なのかわからない。	
		津軽		都市型ホテル	婚礼の受注がやや良い。しかも大型。一般宴会の動きもやや良い。
		県南		家電量販店	デジタル放送も徐々に浸透し、購入金額が高額であっても性能面でワンランク上を選ぶ傾向がより顕著になっていく為。
			乗用車販売	年初の初売りが、来場及び成約もまずまずであった事、理由としては長いトンネルを抜けた感じがするのと、大手スーパーの年始めの初売りが定着して、当たり前ようになった事。	
			衣料専門店	安定した景気なのかわかりません。よくなる要因もみあたりません。でもこのまま良くなってほしいという期待をこめてこの回答としました。	
			美容院	株や、百貨店の福袋景気や、雇用が少しずつ回復しつつあるように見えてきたので、多少でも安心感の分サイフの紐がゆるんで来るのでは...	
			タクシー	新市長の施策に大いに期待している。	
		下北		タクシー	核燃貯蔵の施設や大間原発の動きが見られるかなと考えています。更に首都圏での好景気の波及があればなあという希望的観測です。
		企業	東青	食料品製造	自社の売り上げも前年比を上回っており、期待感を込めやや良くなると思う。
				建設	全国的には夙に回復し、一部の地域とが特定の業種にあってはバブルの再来かといわれる状況になっている。その波及効果がようやく顕現化されて来たと思われる。建築工事については、小口化しているものの、引合は増加傾向をみせている。このようなトレンドが続くものと考えられ、景況感はさらに改善されよう。

やや良い	企業	津軽	電気機械製造	今後受注が更に増えると予想されるから。	
		津軽	経営コンサルタント	中央の景気回復によって、観光面でプラスに動くのではないかと。	
		県南	電気機械製造	中央の人手不足が地方に及んできて仕事が増える傾向が続くと思う。ただしそのチャンスをもにするのは、今までコツコツ技術を積み上げて顧客の評価を得られる会社だけかもしれない。	
		県南	経営コンサルタント	これ以上景気が悪化しないと思う。消費が堅調であり雇用状況も好転しているから。	
	雇用	県南	人材派遣	今後良くなってほしいと思っている為。	
どちらとも言えない	家計	東青	パチンコ	1月でありながら通常の月と変わらない景気感。	
			衣料専門店	購買意欲の低下傾向は変わらない。しかしその中でも新鮮な目新しい商品に関心が集中しているように感じられる。	
			家電量販店	原油危機等不安材料はあるものの、企業の収益力は向上しており、消費は伸びる。	
			商店街	豪雪による消費減退が懸念され、少子高齢化による人口減の影響もジワリと浸透することが見通される。	
			スナック	全く分かりません。悩みます。お友達、仲間、又仕事上のお客様のお話を聞きましても東北地方、青森県はまだまだこのままの状態が続くとの話題でいっぱいです。	
			都市型ホテル	1 雇用情勢、相変わらず低水準である。 2 一部を除き、県内企業の販売不振が続いている。個人所得の上昇もみられない。	
			ガソリンスタンド	新しい商品・店舗形態に古い方から流れゆき、若干の需要増を巻き込みながらも、全体としての消費はそれほど変化しない。	
			設計事務所	この状態がスタンダード化している。	
			観光型ホテル・旅館	中央で景気回復というが、地方への波及はまだまだ。金銭の感覚が段々小さく、低くなっている。(安いのが当たり前と)	
			一般小売店	悪いまま。明るい見通しが見当たらない。	
			津軽	観光名所等	雪の影響次第。
				スーパー	客単価が下がり、買い回りが増えてきた様です。
				衣料専門店	当地区は、景気を押し上げる輸出が少なく、設備投資も少ない。リンゴの価格が前年と同じくらいであることにもよる。
		家電量販店		地上デジタル関連の商品の購入UPに期待！ まだ動きとしては良くない。	
		ガソリンスタンド		株式市場だけ異常に上がっているが、一部の業界だけ良くなっているようで、おおかたの民間零細企業まで景気が上向いているとは思えない。	

どちらとも言えない	家計	津軽	商店街	地方も景気が少しずつ上向いているとの見方もあるが、当市においては、まだまだその傾向が波及しているとは言えない。	
			スナック	公共事業の減少や増税などの報道が影響してか個人消費の拡大は期待が薄い。	
			一般小売店	1月前半は好調であったが、大雪の影響も今後出てくるものと思われ地方の景気はよくなると思えず。	
			一般飲食店	何も変化していないから、変わるはずがない。	
	県南			パチンコ	雇用状況が依然として厳しいと思われる。雇用者側の経費節減、また国策において圧縮財政など、その債務状況を見るといたしかたないと思うが悪循環ではないかと思う。製造業による海外での生産等は無限に近い障害はあると思うが国内生産に再シフトして切り替えると地方においても内需拡大に繋がる要因になると思う。（超非現実的志向？）
				観光名所等	毎年1・2・3月は売れない。子供の入学でお金がかかるので使わないようにしている。
				設計事務所	人口密集地域だけが勝ち組の感がする。輸出主導型から内需主導になれば変わると思うが、地方は行政主導が無ければ景気の浮揚はない。
				スーパー	企業格差が大きくなるだけであり、一般の多くの人々は変わらないと考えます。
				旅行代理店	景気回復への期待が高まっているものの、具体的な受注の増加には反映されるには至っていないのが現状ではないか。それでも景気回復ムードの浸透と高まりに期待したい。
				一般小売店	マスコミで株価の上昇等を理由に景気が少し上向きと報道されたり、都心部のデパートが正月は2ケタで売り上げアップ等と聞いたりするが、地方（青森県）では良くも悪くもそれらの報道から半年～1年遅れて影響が出るのがこれまでの常である。
				一般飲食店	消費税の問題等、増税の話が出てきており、先行き不安材料が多い。弱者いじめにほかならない。
				下北	
	レストラン	少子・高齢化が進んでいる中、税の値上げ、収入減と良くなっているのは都会の大手企業、田舎の方はまだまだ先が見えません。			
	一般小売店	景気が好転するような材料は見当たりません。			
	一般飲食店	よくなる見通しが全然立たないから本当は悪くなると言いたいです。これ以上悪くならないよう祈りをこめて変わらないと書きました。			



どちらとも言えない	企業	東青	広告・デザイン	・広告業界（青森県内）の広告出稿が低迷している。 ・青森県内全般では、まだまだ景気は上向いていないと思う。	
			津軽	食料品製造	いつまで原油高が続くのか。
				広告・デザイン	好転にはまだ東北は遅れている。仙台でもまだ良くなっていない。3ヶ月先では変わらないのでは。
				飲料品製造	中央と直結の企業は好調なのか。我々は辛抱の一手。
		県南	広告・デザイン	現状で設備投資や人材確保など積極的な展開をしようとしている企業は少なく、今はまわりの状態を見ながらコストをかけないで展開する中小企業が多く見られる。	
			飲料品製造	春先には消費を伴う行事が控えています、年末年始がそうであった様に、従来の様な消費を喚起する力を失っていると思います。	
			食料品製造	地方の中小企業に一部を除き活況感がない。小さな小売店の閉店がよく見られる。だからといって量販店は賑わっているけど買い物袋が小さく、売れている様子ではない。値引きがやたら目に付く。	
			紙・パルプ製造	洋紙の需要は底堅さが感じられるが、原燃料価格が軟化する気配は無く、一方でコストアップ分の製品価格への転嫁も依然として難しい状況。	
		下北	食料品製造	希望的観測で変わらないとしました。	
	雇用	東青	人材派遣	本県の産業基盤そのものが弱く、中央とのギャップは大きい。景気回復に至る要因は見当たらない。	
			新聞社求人広告	本県経済の基本は一次産業であり、構造が変化しない現在、景気回復まではまだ時間を必要とする。	
		津軽	人材派遣	最近、県外からの求人申し込みや問い合わせが目立ってきているが、相変わらず地元からの求人は活発化していない。	
			新聞社求人広告	当分この状況が続くのではと懸念される。	
		県南	新聞社求人広告	12月だけを見ると県外は前年を上回ることが出来たが、県内は依然低落状態。中央のようになかなか上昇機運に乗れない。	
		やや悪い	家計	東青	卸売業
旅行代理店	中央の好景気がマスコミ報道されてはいるが、我々の周りで恩恵を受けている企業は皆無です。まだまだ地方は不景気です。				
美容院	大雪のため、客足が遠のくと思います。				
津軽	観光型ホテル・旅館			予約状況を見ると良くなるとは思えない。	
	設計事務所			公共工事等は、市町村合併が終わり首長が決まるまで見通しが無いのではと思います。	
	卸売業			先行きが不透明であるのに加え、入札件数も減少予想の為。	

やや悪い	家計	津軽	旅行代理店	12月の豪雪、そして1～3月の気象状態に非常に左右されやすい土地柄ですので期待できない。
		県南	住宅建設販売	悪質リフォーム詐欺事件、耐震強度偽装事件などがまだまだ尾を引くと思う。
			百貨店	ロシアの原油供給の減、原油の値上がり、雇用情勢、人口の減少、競争の激化などが予測され、大都市圏の景気上昇とはほど遠い感がある。
			スナック	世間の話では、まだまだ不景気が続くとのことで大変な世の中になる。
			コンビニ	TV・メディアでも報道されているように雪による被害が各地で見られるように多く、お客様の求められる商品が時間内に入荷されない状況。又、今後大手大型企業の合併等での人員削減（リストラ）、又収入減・増税など、一般庶民にとっては良い方向ではない。
			卸売業	特に県内の状況が悪い（雇用対策の改善）。今後増税等もある為、明るさが見えず厳しい状況が続くと思われる。
	下北	スナック	秋頃まで今の景気が続き、10月頃から多少上向きになると思われます。	
		ガソリンスタンド	明るい兆しが見受けられないため。	
企業	東青	経営コンサルタント	大雪による季節商品に期待するが、燃料費の高騰がすべての業種に影響してくると思われる。	
悪い	家計	東青	タクシー	年間の中で多少利用の多い冬期を過ぎると原付、自転車の利用が増え、タクシーの利用が減少する。中央からの個人観光客が来県しタクシーを利用して欲しい。
		津軽	コンビニ	公共工事の減少。石油製品の値上がり。
		県南	商店街	株価が上昇し景気が上向いていると言われるが、大企業の勝ち組やマネーゲームの投資家に惑わされているようで、当地では実感が無い。地方は不景気という豪雪に今にも押しつぶされそう...（体力勝負）。3月の雪解け時には雪崩に巻き込まれる企業も出そう...な気配。
		下北	コンビニ	灯油・ガソリン値上がり、そして相次ぐ倒産、むつ市の状況はいいところがありません。今後何か景気が良くなるという情報がありません。

## 5 . 参考

### ( 参考 1 ) 景気の現状判断

D I

n=96

	平成 1 7 年	平成 1 7 年	平成 1 7 年	平成 1 7 年	平成 1 8 年
	1 月	4 月	7 月	1 0 月	1 月
<b>合 計</b>	<b>23.4</b>	<b>25.3</b>	<b>26.5</b>	<b>24.2</b>	<b>33.3</b>
家計関連	22.9	26.3	27.4	23.6	33.5
小売	20.4	28.3	30.4	25.0	36.2
飲食	22.9	27.1	22.9	18.8	36.4
サービス	25.0	24.1	28.7	24.0	29.0
住宅	25.0	25.0	16.7	25.0	33.3
企業関連	25.0	23.5	25.0	26.4	31.9
雇用関連	25.0	17.9	21.4	25.0	35.7

回答別構成比 ( % )

	平成 1 7 年 1 月	平成 1 7 年 4 月	平成 1 7 年 7 月	平成 1 7 年 1 0 月	平成 1 8 年 1 月
良い	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0
やや良い	2.1	4.0	4.1	3.1	11.5
どちらとも言えない	25.0	28.3	25.5	26.5	34.4
やや悪い	37.5	32.3	38.8	34.7	30.2
悪い	35.4	35.4	30.6	35.7	24.0

地区別 D I

	平成 1 7 年	平成 1 7 年	平成 1 7 年	平成 1 7 年	平成 1 8 年
	1 月	4 月	7 月	1 0 月	1 月
<b>合 計</b>	<b>23.4</b>	<b>25.3</b>	<b>26.5</b>	<b>24.2</b>	<b>33.3</b>
東青	21.4	24.2	28.4	22.4	34.5
津軽	26.7	25.8	28.4	25.9	33.0
県南	26.7	27.6	25.8	27.5	36.2
下北	10.0	20.0	17.5	15.0	22.5

(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	スーパー	05年末は比較的雪が少なかったためか、人の流れ、地域間の移動が活発に感じられた。
家計	東青	衣料専門店	青森県の小売業の現状は最悪だ。インターネットの普及によって、「中抜き現象」がますます進んでいく。これでいいのだろうか。
家計	東青	一般小売店	テナント店の売り上げが一部で回復の傾向が見られるが、路面店の売り上げは底無しの状況。
家計	東青	商店街	駅前第一地区市街地再開発のマンションが1月26日オープンと、中心市街地の賑わい創出に役立つことが期待される。
家計	東青	スナック	私達も努力しますが、県、経済界の方達にもお願いしたいです。
家計	東青	観光型ホテル・旅館	観光の時期には県外からの動きはあるが、12月・忘年会は県内なので本当に少なくなっている。
家計	東青	都市型ホテル	ボーナス調査によると、対前年比上昇傾向になるが、以前と同様、消費に使われていない。当ホテルの11～12月中の宴会、会議は相変わらず低迷している。
家計	東青	旅行代理店	新幹線の青森開業もかなり現実のものになったが、早く具体的な施策、目に見える方針を表して欲しい。
家計	東青	タクシー	1 乗務員の高齢化。若年者の「なり手」がない。(免許取得が高額等々) 2 客を乗せても乗せなくても消費する燃料代のアップが売上と反比例し、経費を圧迫している。 3 国・県・市の財政(予算)等が縮小され、個人負担が増える中、消費へまわす財布の中は少なくなる。
家計	東青	美容院	景気が少しずつ良くなっているとはいうものの、一部の人達だけで、一般にはまだまだ不景気みたいです。
企業	東青	食料品製造	正月三が日の街への人出が例年より多かったと思いましたが、このことが今後の景気回復に結びつくことを期待したい。
企業	東青	経営コンサルタント	中央の景気回復の地方への波及や新幹線工事の進行に期待したいが、あまり期待できないのではないかとと思われる。
雇用	東青	人材派遣	短期勤務のパート者が増加している。人材確保の面で苦慮している。
雇用	東青	新聞社求人広告	地元経済が疲弊している中で、中央のメーカー等の広告投資も多消費地への傾斜出稿の傾向が感じられる。
家計	津軽	衣料専門店	茜地区(弘前の西入口)に大規模複合商業施設が出来る予定ですが、街づくり3法の次期国会提出前に出店規制してほしい。
家計	津軽	一般小売店	売上げを急激に伸ばすのは難しいので利益を伸ばすことに一番力を入れている。粗利の取れるブランドに力を注いでいます。
家計	津軽	商店街	当市中心商店街の通行量調査では減少が著しいうえに、郊外にまた大型商業施設の導入が承認されるなど、明るい材料がない。福島県のように安易な農地転用の規制をする条例を定めても良いのではと思う。

家計	津軽	一般飲食店	今年の冬も雪が多く、雪下ろしの費用がかさみ、また灯油が倍近く高くなっているため、財布のひもはかたい。
家計	津軽	スナック	中央の景気上昇機運が北上して来ればという期待感もっている。
家計	津軽	観光型ホテル・旅館	例年になく同業者にも一番かき入れ時期の年末年始のお客様が激減し、これからの経営に苦慮している所が多い。
家計	津軽	都市型ホテル	豪雪で店舗の利用客減少。
家計	津軽	観光名所等	青森県が取り残されている。
家計	津軽	旅行代理店	業種による格差がますます見られる。
家計	津軽	ガソリンスタンド	私は石油販売業ですが、原油の値上がり、寒波の影響によって思っている以上の製品（ガソリン・灯油等）の値上げが来ています。経費の面で皆様方も大変になっていると思います。
家計	津軽	設計事務所	建築関係が特に冷え込んでいるのではと思います。また銀行の融資が非常にきつい様に思われます。
企業	津軽	食料品製造	弘前市城西地区の大型店出店の動向について、青森市は規制があるそうだが弘前は遅れているのではないかと。便利なのが全ていい訳じゃない。
企業	津軽	飲料品製造	スーパーが閉店し、代わりがオープンした。馴染みの場所は、消費者にとって嬉しい。
企業	津軽	電気機械製造	今回の好景気はトリノオリンピックとワールドカップ前電化製品の買い替えがあるためという話を聞いた。
企業	津軽	建設	今年の雪は去年の大雪より1ヶ月早く降り、それもすごい量だ。雪での死者は100人を超えたとか聞きましてびっくり。まだ1月なのにこれからどうしよう。大変です。
企業	津軽	経営コンサルタント	昨年からの大雪が景気面でプラスに動くか注目している。
企業	津軽	広告・デザイン	中央、大都市では景気が好転している様だがその一部分だけを観て景気は回復したのだと錯覚をし、金利、税の事等々、推し進められていくのが怖い。
家計	県南	百貨店	市内の大型倒産が景気にどのような影響が出てくるのか今後懸念される。
家計	県南	乗用車販売	友人の高校の教師によると、高卒の求人は昨年に比べると大分良いし、就職状況も悪くないとの話。
家計	県南	一般小売店	年々正月やお盆といった特別な時期の売上が減少しているが、ここ2～3年、特に今年は強く感じました。
家計	県南	一般飲食店	県・自治体が先頭に立って企業誘致等積極的に行動して頂き、活気ある青森県に。（隣の岩手県などの成功例がある）
家計	県南	スナック	良くなるという材料がない。
家計	県南	観光名所等	今回の冬は早くから寒くなり雪が降ったので、人があまり出掛けないのかなあと感じます。

家計	県南	タクシー	報道等では景気が良くなっていると言う。私たちも早く実感したい。そんな気持ちです。
家計	県南	設計事務所	地方の基幹産業である農林漁業や建設業のブランド化を図る行政の指導を期待します。
家計	県南	住宅建設販売	今年の住宅税制改正に期待したいが...
企業	県南	食料品製造	年末から年始にかけ中国の大連、烟台、栄成（山東半島）を廻りましたが活気がありました。日本では見られない力強さでした。
企業	県南	紙・パルプ製造	昨年12月末のこの冬の寒さは、エネルギーコスト増をもたらした。本格的な冬の訪れは少しでも遅い方が望ましい。
企業	県南	電気機械製造	最近、人手不足というか人材不足の傾向が出てきて、特に職場リーダー、中間管理職のレベルアップを求めている会社経営者の方が多いと感じている。
企業	県南	建設	改正独禁法が1月4日から施行された。これにより、大手企業が人事異動も含め対策を打ちつつあり、受注産業の代表である建設業の今年の動きに注目している。
企業	県南	経営コンサルタント	勝ち組が将来のために投資をしていること。株取引などで収入が多くなり消費に回っているのではないか。
企業	県南	広告・デザイン	経済状況がどうであれ、伸びる企業やビジネスは、新たな切り口や新しいアイデアなどで売り上げを伸ばすことは可能！もっと積極的な展開を決断、実行するべきと感じている！
家計	下北	コンビニ	中間貯蔵の受入で交付金をもらいましたが、折からの大雪で前倒して除雪費に使っているみたいです。大雪で影響を受ける方もいますが、お金が入る方もいると思います。今後を期待したいです。
家計	下北	一般飲食店	大型ショッピングセンターの倒産のため、5カ所の営業を停止したので、他のスーパー等がその分混雑しています（食品部）。その他の商売は見通しが立たないと思います。
家計	下北	レストラン	今年の冬は大雪、そしてこの寒さ、ガソリン、石油の値上がりで家計は赤字続き、春になったら良くなると願うしかない。
家計	下北	スナック	建設業、飲食業の不振が特に目立ちます。
家計	下北	タクシー	今冬の全国的な傾向で、むつでも雪が多い。その分冬物が多く売れているのではと思います。
家計	下北	ガソリンスタンド	原油高騰による灯油の値上げや寒波の影響による、家計の負担が気にかかる。